

尾原ダムの定礎石の模型（ペーパークラフト）です。  
スケール：1/20

○ 尾原ダムの定礎石



○ 鎮定の儀



掛け声とともにモルタルを入れ礎石が鎮定されました。

○ 礎石の埋納



バケツからコンクリートを放出し礎石が埋納されました。

礎石には「定礎」という文字と定礎式の日付が刻まれることが多いのですが、尾原ダムでは、地元の小学生、中学生のダムへの想いや願いを込めた言葉が直筆により刻み込まれています。

命育む オロチの泉

昔から「ヤマタノオロチ伝説」が残る斐伊川が、これからは「ダムによって斐伊川流域の人々の命や暮らしを支え、新しい歴史を作ってほしい」という願いを込めて考えました。  
(雲南市立温泉小学校6年生 糸原 一輝さん)

水の恵み すべての人へ

このダムの水がたくさんの人へ届いたらいいと思いました。  
(奥出雲町立仁多中学校1年生 田中 壽樹さん)

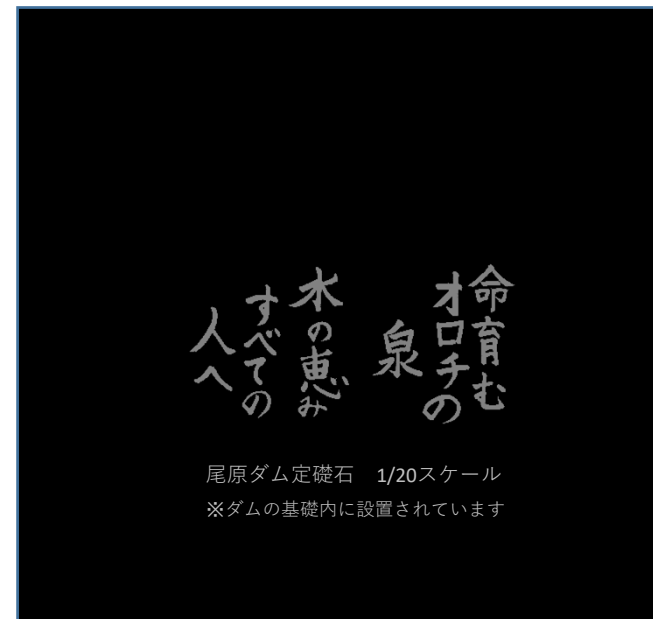


尾原ダム完成10周年記念

平成20年3月23日、尾原ダムの基礎が立ち上がったことを記念して「定礎式」が行われ、ダムの永久堅固を願い、ダム中央に礎石が据えられました。

※定礎石の実物は、ダムの基礎部分に埋納されているため、見ることはできません。

定礎石展開図（表側）



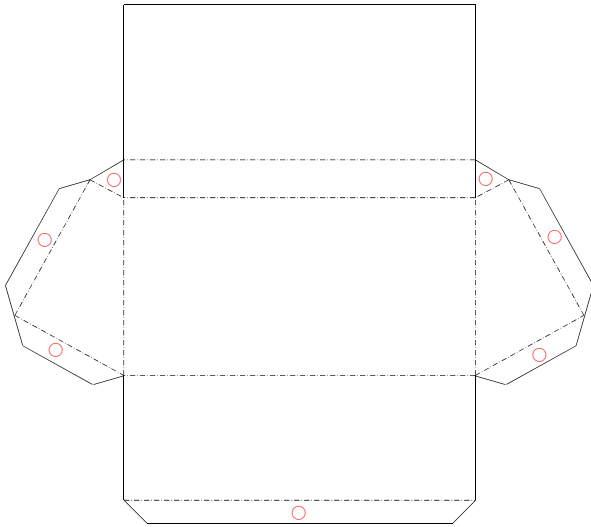
尾原ダム定礎石 1/20スケール  
※ダムの基礎内に設置されています

※作り方ときりとり線は裏面にあります



完成写真

## 定礎石展開図（裏側）



- 切りとり線  
- - - - 谷折り線  
○ のりしろ（表側の黒色部分を接着）

### ※注意（必ずお読みください）

- ・お子様が作る場合は、必ず大人と一緒に作成し適切な注意、指導を行ってください。
- ・ハサミやカッターナイフ、先のとがったもの、紙などを扱うときは怪我をしないよう十分取扱いに注意してください。

### 【作り方】※接着材は木工用ボンド推奨

- 1) 谷折り線に先端がとがったもの（書けなくなったボールペン等）で折り目すじを付けます。
- 2) その後に、切り取って下さい。  
切断面をマジック等で黒く塗ると仕上がりがきれいになります。
- 3) のりしろ部分を接着して完成です。



尾原ダム完成10周年記念